

3. 空港ターミナルビルが生まれ変わる

昭和46年に完成した現在のターミナルビルも、乗降客の増加、並びに就航する航空会社の増加により、過去2回の拡張工事を実施していますが、狭隘化と老朽化は否なめず、2002年の着工を目途に新ターミナルの計画がすすんでおります。

旅客需要規模を現在の倍350万人を想定した建物になり面積も現在の2倍になります。基本コンセプトもバリアフリー対応とハイジャック防止に留意されており、道南の空の玄関として、市民にも親しみやすく、観光客にも利用しやすい新ターミナルビルの完成に期待がかかります。

(会報担当者：成田 豊 委員)

◎ 10月4日出席報告

会 員	61名	出席率対象会員	59名
		出席規定免除会員	2名
当日出席	31名	当日欠席	28名
他クラブ出席	16名	出席合計	47名
出席率	79.66%		

・ テレフォンサービス(例会移動案内)電話 23 - 2377 番

次回・11月1日
プログラム

会員卓話
「ロータリー財団月間に因んで」
ロータリー財団・米山委員長 広多 正栄 会員



函館北ロータリークラブ会報

2000~2001年度 国際ロータリーテーマ

国際ロータリー会長 フランク J・デブリン

「CREATE AWARENESS-TAKE ACTION」

意識を喚起しー進んで行動を

松見 修二 会長テーマ 『クラブに新風と活力を』



10月25日移動例会 函館新聞社

《第1798回例会》 第17号 11月1日(水)

本日のプログラム

会員卓話 「ロータリー財団月間に因んで」

ロータリー財団・米山委員長 広多 正栄 会員

★会長 松見修二 ★幹事 大和 明

例会場:函館国際ホテル 〒040-0064 函館市大手町5-10 TEL23-5151
例会日:毎週水曜日 12:30~13:30 事務局:函館市大手町5-10 二子ビル4F TEL23-3870

10月25日の記録

◎司 会 松見 修二 会長 ◎斉 唱 奉仕の理想

◎会長報告 松見 修二 会長

○今日は職業奉仕月間に因み、函館新聞社での移動例会です。

○10・11分区の会長・幹事会が10月21に行われました。

○前年度11分区代理の森会員への記念品をお預かりして参りましたので伝達致します。

◎委員会報告

●職業奉仕委員会 小笠原 孝 委員長

皆さん今日は職業奉仕月間です。職業奉仕につきましては会員の皆様ご承知のことと存じますが、今日は参考資料としてプリントしてまいりました。後程お読みいただければと思います。

<職業奉仕について>のプリントから

皆さん今日は、今日は職業奉仕月間です。職業奉仕委員長としてロータリーの職業奉仕について、直前委員長でありました札幌東ロータリークラブ会員、塚原房樹氏からご指導頂いた中から一部抜粋したものをお話します。ロータリーで言う職業奉仕とは、簡単に言えばロータリアン以外の人に「ロータリーの心」を分けてあげなさいと言うことなのです。

「ロータリーの心」これが大変なのです。「自分の望むものや、してもらいたいこと」をまず相手に先にしてあげなさいと言うキリストの声「ゴールデン・ルール」のことで、これが職業奉仕の「金看板」と言われるものなのです。

神の御心に従い「世のため人のため」に厳しい職業倫理のもとに、自身の職業を営みなさいと言うことなのです。

つまり、地域社会の人々、そして世界の人々のために神から与えられた職業、天職を通じ、格調の高い善意と友情の溢れた関係を作り広めなさいと言うことなのです。

これがロータリーの金看板と言われる職業奉仕のことなのです。

ロータリーでの職業奉仕とは何かと言うことは理解し、口で言うのは簡単です。ロータリアン以外の人々に善意と友情を分けてあげなさいと云うことなのですから、大変なのは常に奉仕の心を持って個人生活、職業生活、そして社会生活をしながら、昨日よりは今日、今日よりも明日と自己の奉仕の、そして行動を高めていかねばならないことなのです。

これがロータリアンに与えられた一生の課題なのです。

だから、職業奉仕は大変難しいのです。

本当のロータリアンになることとは例会を通じ、奉仕の心を会得、体得しながら心を善意溢れたものに世界の平和を望み願うものであると思うのであります。

◎幹事報告 大和 明 幹事

11月9日の函館R.C.例会は移動例会に変更です。

◎親睦活動委員会 成田 豊 委員

ニコニコBOX投入報告

小笠原会員……本日の移動例会、宜しく申し上げます。

金子 会員……小笠原職業委員長、本日はご苦労様です。

新 会員……本日の移動例会、宜しく申し上げます。

高橋 会員……情報委員会に出席させていただきまして有難うございました。

大和 幹事……本日の移動例会、宜しく申し上げます。

広多さんお世話になります。

松井 会員……本日の移動例会、宜しく申し上げます。

広多さんお世話になります。

阿相 会員…… //

山下(清)会員…… //

石橋 会員……広多様お世話になります。

松見 会長…… //

福井 会員……BOXに協力。

柴崎 会員…… //

- 田畑 会員……今日は誕生日です。
 田中 会員……BOXに協力。
 増田 会員……結婚記念日のお花有難うございます。
 広多 会員……函館新聞へようこそ。
 中川 会員……ロータリー情報委員会無事終了しました。
 伊藤 会員……BOXに協力。
 小池 会員……広多さんお世話になります。
 斎藤 会員…… //
- 阿部 会員…… //
- 森 会員……広多さん今日はお世話になります。
 北村 会員……広多さんの所でお世話になります。
 竹谷 会員…… //
- 久保 会員……広多さん本日はお世話になります。

◎卓話 「地方新聞の地域社会における記事情報の収集の仕方」 広多正栄 会員

「函館新聞」が発刊されてから3年が経過しました。人口10万人以上の都市には概ね地域に根ざした新聞があり、全国誌と地方誌という型で存在しているのが一般的であります。このような場合地方誌は速報性というこはあまり重要なことではなく、身近な細かい事の報道が必要ではないかということで「函館新聞」は夕刊を発行することで始まりました。しかし世の中の動きというのは大抵は午後から起きることから、夕刊だけではどうしてもニュースの鮮度が落ちることから、本年4月からの朝刊の発行を踏み切りました。夕刊だけの方が良かった、との意見もありますが、広範囲の読者に地域のレベルでを目標に今朝刊発行を続けております。

平成8年度函館新聞を、という話になり市場調査を致しましたが、一般的に言われている函館のイメージ、私の函館のイメージ、とはかなり違っていた様に思われます。その内容は単純なものではありませんでした。

函館には歴史がありますが、その資料が本当に少ない。このことは何度かの大火でその資料が焼失していること、蔵の中にしまい込んで眠っていることにあり

ます。函館の歴史の資料の発掘、整備、昔を知る人からの話等を整理し、その歴史に基づいた地方誌の発行理念なんかも必要かと考えております。

さて新聞を発刊するにあたり色々な壁がありました。御承知のとおり北海道の大新聞からの圧力であります。新聞を造る“紙”が国内の製紙会社から購入することが出来ず、最初は韓国からの“紙”を使用しました。印刷用のインクも各所から断られ、又ニュースの配信は共同通信から廻してもらうのが普通ですが、これも出来ず、又時事通信社からもやんわりと断られ、毎日新聞から配信してもらっております。スポーツは読売新聞から配信してもらっております。このような壁を乗り越えて発刊、現在に到っておりますが、今の悩みは読者は簡単に増えないものだ、ということです。

現在も経営は赤字状態ですが、少しずつ地域に根付いて来ているという確かな手応えを感じております。地元内容を厚く、細やかに地元の密着した報道をモットーにこれからも努力してまいりますので、今後ともよろしくお願い申し上げます。



10月25日移動例会 函館新聞社 広多正栄 会員

◎第4回喜多会成績 H 12.10.23 大沼レイクG.C.

(敬称略)

		小沼	駒ヶ岳	T	H	N
優勝	瀬川光蔵	47	42	89	18	71
準優勝	千葉昭	39	38	77	5	72
1位	松橋博	36	42	78	4	74
2位	西尾昌一	41	46	87	11	76
3位	柴崎晃	46	44	90	14	76
4位	南木哲雄	48	47	95	19	76
5位	粟飯原幸男	53	49	102	25	77

(会報担当者：遠藤 尚孝 委員)

◎ 10月15日出席報告

会 員	61名	出席率対象会員	59名
		出席規定免除会員	2名
当日出席	19名	当日欠席	40名
他クラブ出席	20名	出席合計	39名
出席率	66.10%		

・テレフォンサービス(例会移動案内)電話23-2377番

次回・11月8日 プログラム	「卓 話」 池田昌一郎氏
-------------------	-----------------



The Weekly Report of

Hakodate North R.C.

函館北ロータリークラブ会報

2000~2001年度 国際ロータリーテーマ

国際ロータリー会長 フランク J・デブリン

「CREATE AWARENESS-TAKE ACTION」

意識を喚起しー進んで行動を

松見 修二 会長テーマ 『クラブに新風と活力を』



11月1日会員卓話 広多正栄 会員

《第1799回例会》 第18号 11月8日(水)

本日のプログラム

卓話「北洋漁業の話」

元日魯漁業船団長 池田 昌一郎 氏

★会長 松見修二 ★幹事 大和 明

例会場:函館国際ホテル 〒040-0064 函館市大手町5-10 TEL23-5151
例会日:毎週水曜日 12:30~13:30 事務局:函館市大手町5-10 二チロビル4F TEL23-3870